

議会の仕事に興味しんしん

小学校に出前講座



▲出前講座の報告書はこちら

町内4小学校に議員が出向き、「町議会の仕組み」の出前講座を行いました。
前半は、プロジェクターで議会の仕組みを説明し、その後、児童から「議会の仕事に興味しんしん」の質問を受けました。

■10月18日
播磨南小学校（音楽室）
6年生児童 91人
担当議員 岡田、奥田、木村

問 議員になろうと思っ
たきっかけは。
答 町を良くし、安全・
安心なまちづくりを目指
して幅広く役に立ちたい
という動機がありました。
問 議員の仕事でやりい
がいを感じたことは。
答 一般質問をすること
で、播磨南小学校の通学
路の整備につながったこ
と、中学校給食を実現で
きたこと、各教室にエア
コン・扇風機や空気清浄
機、ミストシャワーを設
置できたことなどがあり
ます。



▲播磨南小学校

問 議会は大変そうですね
が、楽しいですか。
答 議員14人それぞれの
考え方があって、意見
のすりあわせが難しいこ
ともありますが、例えば、
学校給食費の公会計化に
ついては意見が一致し、
条例化でき達成感があり
ました。



▲播磨西小学校

■10月19日
播磨西小学校（体育館）
6年生児童 58人
担当議員 板谷、宮宅

問 定例会はどれくらい
の時間の流れでするの
ですか。
答 3月は予算審査、9
月は決算審査をするので
20日間程かけます。
6月、12月は3日間程
ですが、重要な議案もあ
り時間をかけて審議して
います。

問 議長を除く13名の議
員によって多数決で決
め、賛成が多ければ可決
しなければ否決です。
問 一般質問を考えると
きのコツは。
答 身近なテーマから考
えると質問がしやすく、
保護者の方に、町の困り
事をきいてみると参考に
なります。質問では、こ
うして欲しいというだけ
ではなく、なぜ必要なの
か根拠などを示すと伝わ
りやすいです。



▲蓮池小学校

■10月26日
蓮池小学校（会議室）
6年生児童 132人
担当議員 大瀧、竹内、
藤原、細田

問 議会の傍聴は何歳か
らできますか。
答 基本的に誰でもでき
ます。
問 議員に立候補できる
のが25歳以上なのはなぜ
ですか。
答 投票は18歳になると
できます。世の中のこと

がある程度分かるように
なるということ、立候
補は法律で25歳以上と決
まっています。
問 議会の時に何を意識
していますか。
答 播磨町全体の住民の
方々にとって、今より少
しでも暮らしやすい町を
目指して取り組んでいま
す。そのために、一方的
なやり方ではなく、皆さ
んの意見を聞いて幸せに
なる方に向かって取り組
むことを意識しています。

■11月2日
播磨小学校（会議室）
6年生児童 76人
担当議員 浅原、大北、
神吉、河野

問 大きな責任がある割
に報酬が少ないと思いま
したが、なぜ議員になろ
うと思ったのですか。
答 住民の役に立ちたい
と思ったからです。長く
ボランティア活動をして
きて、困り事を直接行政
に訴えるため、勇気を出
して立候補しました。
問 議会に出席する時に
大切にしていることは。
答 あらかじめ議案の内
容を自分なりに調べ、町
のためになるのかを検討
し、住民の意見を反映す
るよう質疑を考えて議会
に出ています。
問 一般質問で実現した
ことはありますか。
答 議員には執行権があ
りませんが、町に訴え続
けることで実現すること
もあるのです、議員のやり
がいになっています。



▲播磨小学校



▲学習資料

6年生児童の皆さん、出前講座はいかがでしたか？
令和6年2月の「こども議会」も楽しみにしています。